

城西大学現代政策学部の地域連携

防災・減災の実践的訓練ゲーム「J-DAG」

J-DAG は 防災・減災の実践的ゲーム

大地震などの大災害が発生すると、発災直後の時間帯が最も命に係わったり家屋財産を失ったりします。この時間帯における自助・共助の適切な行動が犠牲者と被害を大幅に減少させる決め手になります。

J-DAG(Just Disaster Action Game)とは、防災・減災を目標に災害発生直後の被害状況に対して適切な判断と対処を、そして共助・協働の活動をリアルタイムで実行する「発災直後の行動ゲーム」です。



- 日 時：2020年2月19日（水）
- 場 所：埼玉県鶴ヶ島市富士見市民センター
- 参加者：鶴ヶ島市内の自治会・町内会役員
- 指 導：飯塚智規先生（城西大学現代政策学部助教）
- だるま協力：片山 晋さん、高松清美さん、早川雅子さん、鷺山龍太郎さん

<内 容>

- ・テーマ：「疑わしくは行動せよ！」自発的な防災意識
- ・目 的：大地震など発災直後の緊迫した状況をリアルタイムで模擬体験し、減災のための「適切な判断と行動慮力」の習得と「防災体制」の検証
- ・ポイント：隣近所や自治会・町内会といった「小さなコミュニティでの適切な情報収集や伝達」
- ・当日の記録：「城西大学ホームページ掲載」のリンク

<https://www.josai.ac.jp/news/20200220-01.html>

以上